

公益社団法人高知県理学療法士協会 平成 30 年度定時総会議事録

1. 日時：平成 30 年 6 月 9 日（土） 14 時 00 分～15 時 00 分
2. 場所：土佐リハビリテーションカレッジ 大講義室
3. 出席者：会長；宮本
 理事；大畑・小笠原・日野・山崎・前岡・和田・稲岡・八坂・東・井上
 監事；山田・徳平
4. 総会次第
 - 1) 開会のことば：井上佳和 事務局長
 - 2) 会長挨拶：宮本謙三 会長
 - 3) 定足数報告：井上佳和 事務局長より、定足数について報告がなされた。6 月 9 日現在 866 名の委任状と 41 名の出席により会員の過半数以上の定足数を満たしたため、定款第 3 章第 22 条に基づき定時総会が成立する旨の報告がなされた。
 - 4) 議長選出：田中健太郎 会員を選出
 - 5) 書記任命：奥田教宏 会員を任命
 - 6) 議事録署名人任命：中川圭子 会員、川村壮一郎 会員を任命
 - 7) 報告承認事項
 - ①平成 29 年度事業報告
 宮本会長より総会資料に基づき平成 29 年度事業報告がなされた。
 平成 29 年度の新入会員は 90 名であり会員総数は約 1600 名となった。総額約 1700 万円の事業予算により運営がなされ、結果 1500 万円程の執行となり事業費ベースでは 88.4%の執行率となった。各部の事業では、学術研修会や講習会、新人教育プログラム、学術誌や協会ニュースの発行、県学会の開催、そして理学療法週間をはじめとする各種広報活動、公益法人としての行政機関への参画など多くの事業を実施したことが報告された。また数年で、地域包括ケアシステムの構築に向けたリハ専門職 3 団体協議会としての活動や災害時の JRAT への協力等が加わり、より一層活動の広がりをみせているということが報告された。
 平成 29 年度より県協会事務室への専従事務職員を 2 回/週で配置している。事業の拡大に伴い、さらなる事務局強化をすすめ各部の負担軽減を図るとともに、各部間の事業情報を一元化し公益法人としての事務体制を整備していくということが述べられた。
 - ②平成 29 年度決算報告
 西村財務部長より、総会資料に基づき平成 29 年度決算報告がなされた。資産合計 23,695,842 円であり、内訳 公益目的事業会計資産合計 951,755 円、法人会計資産合計 22,744,087 円 合計 23,695,842 円であることが報告された。
 - ③平成 29 年度事業・会計監査報告
 徳平監事より、総会資料に基づき平成 29 年度監事報告がなされた。平成 29 年度末に監査を実施し、帳簿並びに証拠書類が適正に処理されていたことが報告された。

監事考察として以下の内容が報告された。

- ・昨年度は、一部中止事業があったものの計画事業は概ね実施されていた。
- ・予算執行は、勘定科目および各部にばらつきがあり改善の余地はあるものの効率的執行がなされていた。
- ・渉外や交渉に関する経費支出については、節度のあるものとすべく継続審議されたい。
- ・事務局事務室の業務要項が明確にされたが、なお一層の整備と運用に努められたい。
- ・積年の課題ではあるが、本協会の財政基盤を安定させるためにも未納会費の徴収に努められたい。

上記①～③の報告後、質疑応答および承認が求められ、出席構成員の過半数の賛成となり承認された。

8) 議 題

総会開催日時について

南国病院 池上司 会員

多くの病院が現在 365 日体勢の勤務となっており、今以上多くの会員が出席しやすい夕方など開催時間および日程を検討して欲しい。

→宮本会長より、例年日曜日に実施しているが、今後会員が参加しやすい日程や議題も検討していく。

9) 議長退場

10) 閉会のことば：井上佳和 事務局長

平成 30 年 6 月 9 日

公益社団法人高知県理学療法士協会

会 長

宮本 謙



議 長

田中 律太郎



書 記

奥田 教宏



議事録署名人

中 川 圭子



川村 杜一郎

